



館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治

〒294-0223

千葉県館山市洲宮 768-117

TEL 0470-28-1811

FAX 0470-28-1812

http://academic2.plala.or.jp/tateyama/

「楽しむ」と「我慢」のバランス副校長 伊東瑞穂

先月の「あわ夢まつり」にはお忙しいところご参加いただきどうもありがとうございます。大きなホールの大勢のお客様の前で力強く踊り・歌う姿の子供たちをご覧になり、涙を流された保護者の方も多くいらしたのではないのでしょうか。休み時間、放課後と誰ともなく声を掛け自主的に練習も重ねていました。励まし合い頑張った練習の成果を大舞台上で発表できたことは、子供たちにとっても大きな自信の一つとなりました。

さて、一学期も残すところ一五日となったさざなみ学校です。入校当初の夜は親元を離れて暮らす不安や寂しさから涙が出て子供もいました。今では全員、館山の夏を元氣いっぱい楽しんでいきます。一学期を振り返ると先日の海水浴学習ではヒラメにハゼやムラサキウニを見付け素手で触ってみましたり、田植えでは土の感触にみんなが歓声を上げたりと、館山ならではの自然体験学習を満喫できました。もちろん楽しい学習ばかりではありません。いつも自分の入校課題を意識し、毎日の規則正しい生活・九〇分以上の運動を続けながら健康回復に取り組みました。更には二四時間一緒ということからどんな場面でも「周囲を気遣う気持ち(親しき仲にも礼儀あり)」をもって互いを気遣いながら生活をしました。どれもなかなか簡単ではありません。とにかく我慢が必要でした。しかし子供たちは「楽しむ」と「我慢」を自分なりにバランスを取りながら頑張っていました。もちろんぶつかることもありましたが、子供たちは確実に我慢する力を高めています。この頑張りや我慢強さを二学期も無理なく続けられるよう、夏休みの自宅での生活を保護者の皆様がしっかりと支えてください。規則正しい生活、起床・就寝時間、食事・量、そして運動(外遊び)をどうぞよろしくお願いします。楽しい夏休みを!

うれしさは自分に返ってくる「あわ夢まつり」

平山 満

あわ夢まつりは今年で十九回を迎えました。地域の子供たちや様々な活動をしている方々が表現活動を中心にした輪で町を盛り上げていこう!と始まったイベントです。本校も三年前から参加させていただき、子供たちの姿を館山や房総地域の方々に披露してきました。踊りを中心にした表現活動では、自らの今をしっかりと見つめ、それを発信することを通して、「やればできる」「自分達にも可能性がある」ということを感じてきました。一つのこととに本気になって取り組み、苦しくてもやりきった時、そこに生まれる達成感、達成感を味わってほしくて、毎年取り組んでいます。

今の子供たちは、「一生懸命」を笑い、「我慢をしなくてもいい」と言われ、「まじめにがんばること」を茶化してしまう傾向にあります。それは、子供たちが悪いのではなく、子供たちを取り巻く社会全体の風潮であるのかもしれませんが。そうした中で、このイベントを通して子供たちに「一人でできないことも友達と共に」「一生懸命に取り組みばうれしさは自分に返ってくる」ことをキーワードに伝えてきました。

演目が終わって、緞帳が下りたとき、舞台の上で子供たちは、汗いっぱいかいて、笑顔と涙でいい顔をしていました。本気で取り組んだ者にしかわからない紅潮した顔を見て、我々教職員も地域の方も感動で包まれていたと思います。これからも、さざなみの伝統としてつなげていきます。

この仲間と、この瞬間を！うれしさを！



『待つてるよ！く体験入校く』

体験入校担当者

六月十五日(木)く十七日(土)の三日間、夏の体験入校が行われました。初日の入校式では、恒例の豊年太鼓で歓迎し、その後室毎に分かれて自己紹介も行われました。二日目は、学校に登校し、「自立活動」の学習をしたり、全員でドッジボールをしたりしました。午後には、三、四年生は近所の布沼公園に行つて遊び、五、六年生はザリガニ釣りをして、楽しみました。夕食後には、夏祭りを行い、ジャガバターやかき氷、射的などの模擬店を楽しみました。第三日目、砂山に行つてそり遊びをして、館山の雄大な自然を満喫することができました。

この三日間、新しい出会いと触れ合いの中で、「お互いを思いやる」貴重な体験をしました。東京に帰るバスに向かって手を振りながら叫ぶ子供たちの言葉が印象的でした。

キッズニアで職業体験

校外学習担当

第一回目の校外学習は、キッズニアに行きました。めあては、次の二点です。
○体験を通して、人と積極的に関わり合う。
○集団行動のルールやマナーを意識して行う。
子供たちはこのめあてを意識して行動し、楽しく体験できました。

お菓子工場や、消防署、病院、デパートなど、興味のある仕事を選び、楽しみながら社会の仕組みをリアルな仕事体験を通して、勉強しました。本物そっくりのユニフォームや道具を使って、みんな大満足でした。また、仕事をするとお給料としてキッズが手に入り、仕事をしたことへの達成感や充実感を味わえたかと思えます。キッズニアでの職場体験は、楽しく働き、社会の仕組みを知る充実した一日となりました。



夏のプール

六月十二日の暑い日差しの中、今年初めての水の学習が始まりました。「きやあー、冷たい。」と声を上げながら、友達に水を掛け合ったり、友達と手をつないで浮かんだりし、気持ちよさそうに水の感触を楽しんでいるようでした。

回を重ねるたびに本格的な泳ぎの練習も増えてきました。さまざまな小学校の児童が泳ぎで大切にしているのは、長時間泳ぐことです。今年の夏は三回海水浴に行きます。海で泳ぐには、美しさよりも長時間泳ぐの方がより重要です。海で泳ぐことも視野に入れていいるからこそ、練習にも力が入るでしょう。

「昨年は顔を水につけられなかったのに、もうこんなにも泳げるようになったのだね。」と二十メートルのクロールの練習をしている児童が皆に驚かれています。今、子供たち一人一人が目標をもち、一生懸命練習に取り組んでいます。今年の夏の成長も楽しみます。



7月・8月の行事予定

<7月>

- 5日(水)外国語活動(ALT)、
スクールカウンセラー来校
- 6日(木)都学力調査(5年)
- 7日(金)波左間海水浴
- 8日(土)土曜授業日・もちもちの木
- 10~11日(火)5年移動教室
- 11日(火)わかしお号
- 12日(水)スクールカウンセラー来校
体側(海)、クラブ
- 13日(木)体側(空・大地)
- 14日(金)大掃除
- 15日(土)1学期終業式 帰省日

<8月>

- 27日(日)帰校日・始業式
- 28日(月)身体計測